

OSSライセンス・コンプライアンスの 必要性と対策のご紹介 **(抜粋)**

2010年3月15日
NEC・姉崎 章博



**OSS License
Checked!**

@IT アットマーク・アイティ
ITエキスパートのための問題解決メディア

Google™ Custom Search Google検索

@IT情報マネジメントカンファレンス 第5回 ログ活用セミナー
猛威をふるうガンブラー、情報漏えい
先進企業に学ぶ! いま企業が行うべき セキュリティリスク回避策
 ・会期 2010年3/10(水) ・会場 秋葉原UDXギャラリー ・定員 200名

@IT総合トップ > @IT CORE > Linux Square > OSSライセンス順守の第一歩

PR 【3/10】先進企業に学ぶ! セキュリティリスク回避策



最終回 OSSライセンス順守の第一歩

この連載では、企業がオープンソースソフトウェアとうまく付き合い、豊かにしていくために最低限必要なライセンス上の知識を説明します。(編集部)

NEC
姉崎 章博
2010/2/18



スポンサーからのお知らせ

- ▶ **今こそ改革を! 情報システム部門のあるべき姿**
情報システムは『競争力の源泉』となるべきで経営・部門長のリーダーシップが問われます
- ▶ **デジタルネイティブ時代 —— 変化が到来する**
競争優位をもたらす“超”コミュニケーション
～一橋大学 米倉誠一郎教授による講演～
- ▶ **“@ITを読んでいる学生”を採用したい!**
技術志向が高くITが大好きな学生を求め。そんなIT企業を検索できます。-就ラボ
- ▶ **新型Tesla “Fermi”対応!**
GPUボード最大8基搭載可能なGPGPUシリーズ

- 第1回 訴訟が増えている!? OSSライセンス違反
- 第2回 OSSライセンスが求める条件とは?
- 第3回 アカデミック系OSSライセンスに関する一考察
- 第4回 GNU系OSSライセンスに関する一考察
- 第5回 OSI系OSSライセンスに関する一考察
- 最終回 OSSライセンス順守の第一歩

- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc01/osslc01a.html>
- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc02/osslc02a.html>
- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc03/osslc03a.html>
- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc04/osslc04a.html>
- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc05/osslc05a.html>
- <http://www.atmarkit.co.jp/flinux/rensai/osslc06/osslc06a.html>



1. 無償で使えているOSSでなぜトラブルになるのか？

**OSSライセンス、その基となっている
著作権法の理解が乏しいから**

2. なにがOSSライセンス違反？

**ほとんどがBusy Boxのソースコードを
開示していなかった**

※ソース開示:ソース添付または

提供する旨を明記した3年間は有効な書面を添付

3. 結局、OSSライセンスは何をしなければならないのか？

コミュニティで見かける答え
「ライセンスを読め」

4. BSDやApacheライセンスなら何もしなくも良いか？

日本でもライセンス条目を明記しなかったことをWeb上やセミナーで批判された。

5. 自社は大丈夫！？それだけで良い？

**発注先、OEMの対応は大丈夫か？
何も編集していない番組をテレビ局が
勝手に再放送できないのが著作権。**

6. 自社開発だから大丈夫！？その確証は？

**自社開発したものだけなら大丈夫なはず。
OSSを意識していない製品で指摘されたら
対応が後手後手に回ります。
確かにOSSやインターネット上のデータを含んでいないことを確認しておきましょう。**

7. OSSを活用した製品は大丈夫か？

**自社開発したプログラム、
利用したOSS、
OSSを利用したプログラム
それぞれ確認しておきましょう。**

8. そういう話をテキストを使ってじっくり聞きたい

3時間の有料セミナーをご用意しています。

第1章 OSSとは

フリーウェア/フリーソフトとは違うものであることを学びます

第2章 OSSライセンスの基礎

著作権法、ライセンスが許諾している行為、知財権の非普遍性について学びます

第3章 OSSライセンスの概要

OSSライセンスが再頒布を許諾している条件について学びます

第4章 OSSライセンス違反のトラブル概要

ライセンス違反で起きたトラブルの概要について学びます

第5章 対策案の紹介

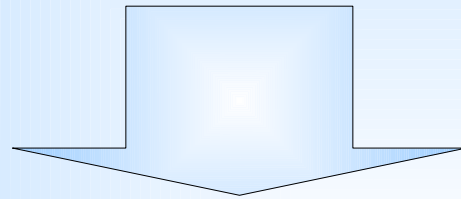
ライセンス違反の対策案について学びます

第6章 OSSライセンス詳細

遵守状況を確認する上での注意事項をいくつか紹介します

9. OSSを使っているのは分かっている。具体的に何をしたらよいか教えてほしい

OEM元がこのライセンス条文をドキュメントに添付すれば良いと言ってきたが、その対応で正しいか？



ライセンス条文を確認し、必要な要件を洗い出し、必要な対処方法をご提案します。

～OSS30種程度までで50数万円から

その他、様々なご相談に対応いたします。

10. OSSの利用を管理下に置くための帳票例がほしい

品質管理プロセスへの要件

(管理プロセスのどのタイミングでどのチェックを行い、チェック結果をどこでフォローするかの提案)

クリア状況報告書

(OSSを利用/非利用に関わらず、OEMなど再販製品も含めて、確認した結果を報告し、問題が無いことを報告するもの)

問診票

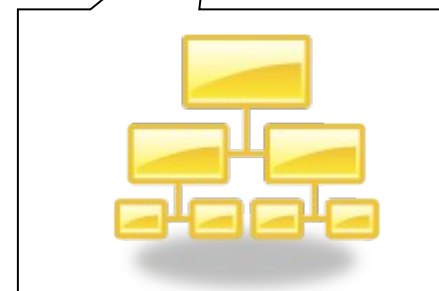
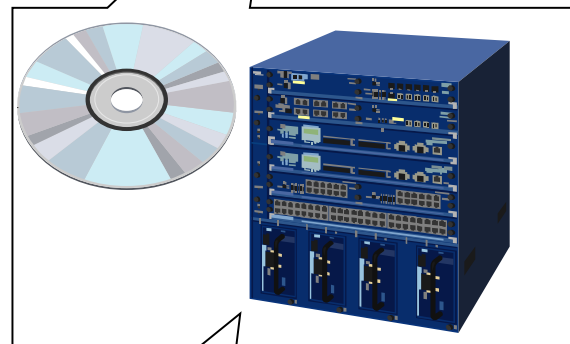
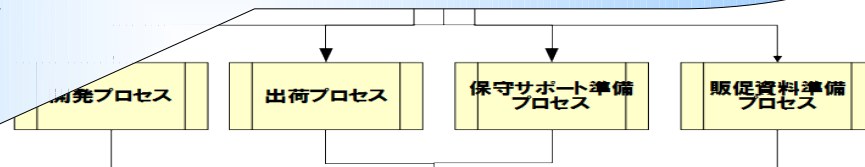
(OSSライセンスの遵守状況を調査するための11の問診票-ヒアリングのためのツール)

製品への適用の仕方

すべての製品について

製品内の利用OSSについて

2種類の帳票をご用意しています
価格:個別相談



11. タイプ判別はライセンス文を読み込むしかないか？

基本は読み込む。

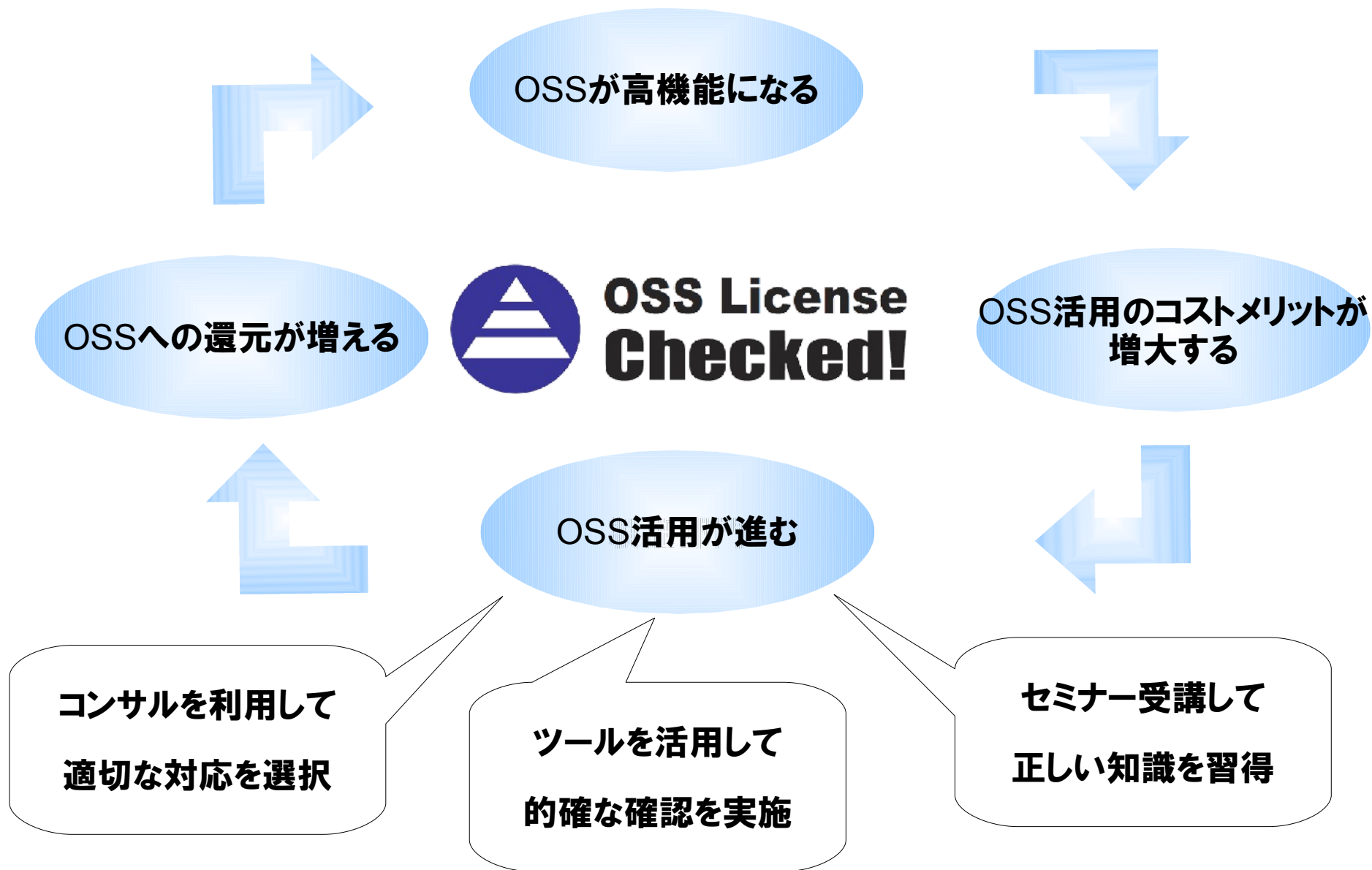
しかし

Protex**利用者**に**朗報**です。

Black Duck KB**の**License Managerで

参照できるAttributesで**判別**できます。

OSSの正のスパイラルに乗って共に成功の道へ



お問い合わせ先

- **コンサルティング・サービス:**

<http://www.nec.co.jp/oss/IPconsul/>

